

Day _____ Date _____

3A No. _____ Name _____

U3-1 「～することは△△にとって〇〇だ」

Key Sentence

To eat breakfast every morning is **good** for us.

=It is **good** for us to eat breakfast every morning.

よい 私たちにとって 毎日朝食を食べることは

※英語では、主語をあまり長くしない傾向がある。この文は、仮の主語 it を文頭に置き、本当の主語（「スポーツをすること」）を文の後ろの方にもってくる構文である。

Speak !

Topic	気持ち
① to speak English	difficult
② to study math	fun
③ to watch Paralympic sports	exciting
④ to read English haiku	easy

Check!

・「～をすることは△△にとって〇〇だ」というときは、

It is _____ + _____ + _____
↑
の語順で表すこともできる。

Day _____ Date _____

3A No. _____ Name _____

U3-2 「～に○○をしてほしい」

Key Sentence

I want _____ to read this book. 私はこの本を読みたい。

I want you to read this book. 私はあなたにこの本を読んでほしい。

この語順をとることができる動詞には、次のようなものがある。

want + 人 + to+動詞の原形	(人) に○○をしてほしい
ask + 人 + to+動詞の原形	(人) に○○するよう ()
tell + 人 + to+動詞の原形	(人) に○○するように ()

Speak !

人・もの	してほしいこと
①you	to help me
②him	to get up early
③Noel	to come to this school more often もっと頻繁に
④everyone	to watch this anime

Check!

・「(人やもの) に、○○をしてほしい」というときには、

want + _____ + _____

で表す。



代名詞を使うときは、表の () 番目。

U3-3 「(人などが)~するのを手伝う」 原形不定詞

Key Sentence



I helped **my brother** with his homework.

私は兄の宿題を手伝った。 (兄の宿題＝名詞句)

I helped **my brother** wash his car.

私は兄が車を洗うのを手伝った。 (車を洗う＝動詞句)

...

Let **me** give you one example.

～させる わたしに あなたに例を1つ与える

= 私に例を1つ挙げさせてください。

この語順をとる動詞には、次のようなものがある。

help + 人など + 動詞の原形	(人などが) ~するのを手伝う・助ける
let + 人など + 動詞の原形	(人などに) ~させる

let は「(やりたいように)させる」というイメージ。
無理やり「~させる」の場合は、**make+人+動詞の原形**
ex: I **made him do** his homework.
(私は彼に宿題を(無理やり)やらせた。)

Write !

① 彼は、小林先生が教科書を運ぶのを手伝った。 *carry (運ぶ) her textbooks

② 私に自己紹介をさせてください。 *introduce (紹介する) myself

Read ! Let it go ~ありのまま

♪ Don't let them in, don't let them see
Be the good girl you always have to be
Conceal, don't feel, don't let them know
Well, now they know!